

明治三十三年二月十一日(月曜)午後四時十六分開議
○委員長(多田作兵衛君) 「勅裁ヲ經テ」ト云フ五字ヲ削ルト云フ方ニ御同意
ノ御方ハ手ヲ御舉げ下サイ

○委員長(多田作兵衛君) 多數デゴザイマス、削ルト云フ方ニ決シマス、申

上ゲテ置キマスガ、勅裁ヲ經ヌト云フ趣意デナイ、此處ニ書ク必要ガナイト
云フノデ、外ハ宣シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ)

○委員長(多田作兵衛君) ソレカラ「十一條、一二二條、一三三條、一四四
條、二十五條、二十六條、二十七條、二十八條、二十九條、三十條迄

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ)

○委員長(多田作兵衛君) 三十一條、三十二條、三十三條、三十四條、三十五
條、三十六條、三十七條、三十八條、三十九條迄

○(木村哲太郎君) 此三十四條ニ就イテチヨット伺ヒマスガ「鐵道ニ屬スル
物件ノ貸渡又ハ譲渡ハ主務大臣ノ定ムル現定ニ依リ認可ヲ受クヘシ」トアリ
マス、是ガ不用ニ屬スル物件ヲ會社ニ賣却スル、又ハ短日月ノ十日トカ乃至
三十日間トカ云フ日ヲ期シテ、他ノ會社ニ一時或ハ祭日デ大變人ノ込合シテ
ルト云フ場合ニ、他社ヨリ車輛ヲ借入レ又ハ貸渡スコトハ差支ナイヤウニ、此
規定が出來ルノデアリマセウカ

○政府委員(犬塚勝太郎君) 唯今ノ御尋ニテ御答ヲ致シマスガ、不用物件杯
ヲ賣リマスニハ、不用トナリマシテハ鐵道ニ屬スル物件デナクナリマスカラ、
無論ソレ等ハ——此貸渡譲渡ハ主務大臣ノ定ムル規定ニ依リ認可ヲ受クベシ
ト申シマスノハ、他ノ方ニ車輛杯ヲ貸シテ自分ニ屬シテ居ル所ノ品物ガ少ク
ナイノデ以テ、車ノ虧使ト云フヤウナコトヲ致シマスル本ヲ防グ趣意ヲ以チ
マシテ、三十四條ヲ規定ヲ致シマシタ、自分ノ營業上ニ於テ運輸ノ用ニ相當ス
ルモノヲ殘シ餘有シテ居ル車輛ヲ以チマシテ、一時他ノ會社ノ必要ナル運輸
ヲ助ケテヤルコトハ、妨げナイヤウナ規定デアリマス

○(重野謙次郎君) チヨット御尋ネシタイデスガ、三十二條ニ「會社ハ毎營
業年度中ニ支拂フヘキ社債及負債ノ元利金ヲ控除シタル後ニ非サレハ利益ノ
配當ヲ爲スコトヲ得ス」是ハチヨット分リマセヌガ、利息ト云フト分リマス
ガ、元利モ控除シナケレバ配當が出來ナイト云フト、阪鶴鐵道ハ負債ヲシテ
居ルガ負債ニモ一割ノ利息ヲ配當シテ、二朱三朱ヲ株主ニ配當スルヤウナコ
トハ出來ナクナルノデスカ

○政府委員(犬塚勝太郎君) サウ云フ意味デヤナインデス、社債ヲ起ストキ
ニ認可ヲ受ケマスガ、認可ヲ受クルトキニ社債ハ營業收入カラ拂フコトニス

ル、又サウデナク將來増株ノ募集金ヲ以テ拂フコトガアル、阪鶴鐵道ハソレ
デアラウト思ヒマスガ、サウ云フ場合ニハ營業收入カラ年々拂フ譯ニナツテ
居ルノデスカラ、今マデノ私設鐵道ノ條文ヲ承繼ギマシタ譯デアリマス

○委員長(多田作兵衛君) 四十條、四十一條、四十二條、四十三條、四十四
條

○(麻生太吉君) チヨット政府委員ニ伺ヒマスガ、鐵道會社ノ本社ノ家屋ノ
土地ト云フノハ、此明文デハ明瞭シナイヤウニ存ジマスガ、立案者ノ趣意ハ
ドウ云フ意味デスカ

○政府委員(犬塚勝太郎君) 御答致シマスガ、是ハ實際ヲ御覽ニナルト分リ
マスガ、段々發達スル所ノ會社ノ設備ヲ見マスルト云フト、本社ハ東京ノ真
ン中ニ建テ、而シテ其鐵道ハ北海道ノ向フニ線路ヲ敷設シテヤウテ居ルヤウ
ナ、營業上ノ設備地區ニ關係ノナイ所ニ本社ヲ建テタトキニハ、鐵道用地ト
ハ云ヘナイト思ヒマス

○(麻生太吉君) 其停車場ト云フコトニナシテ居マスカラ、例ヘバ其本社ノ
場所ニ依ツテハ停車場ニ、又他人ノ地所ガ少シアツテ、ソレカラ又本社
ヲ置クト云フコトガアル、全部一圓ニ會社ノ土地トナレバ第二項ノ停車場ト
云フコトニ依ツテ明瞭ニナリマセウガ、第三ニハ社宅ノコトマデモ明文ガ
アツテ、本社ノコトハ明文ガナクナレバ、他日其收用上ニ付イテ見解ヲ異ニ
シテ、爭フヤウナコトハゴザイマセヌカ

○政府委員(犬塚勝太郎君) 御尋ノ要領ヲ得マセヌカラ、實際ニアルナラバ
其土地場所ヲ御舉げ下サイ

○(麻生太吉君) 實際ヲ舉ゲマスルト、九州鐵道ノ如キハ其議論ガ盛デア
ル、本社ノ場所ガ全ク線路用地ト離レテ居ルト云フコトデ、餘程ヤカマシク
云フテ争ヒノ起シタコトガアリマス、ソレデ本社ト云フ明文ガ、是デ明瞭ス
ルヤト云フ意義ヲ御尋ネスルノデアリマス

○政府委員(犬塚勝太郎君) 本社ノ位置ノコトニ付キマシテハ、先刻御答致
シマシタ通リデゴザイマスガ、實際ノ營業ノ用ニ供スル線路用地デモナク、
二、三、四デモナイヤウナ懸ケ離レタ地區ニ本社ダケアルモノハ、鐵道用地ト
ハ云ヘヌト思ヒマス

○(麻生太吉君) 政府委員ノ御説明デ明瞭致シマシタガ、本社ヲ建設スル地
所ガ第二條デ明カナラムト云フコトデアルト、私ハ第二項ノ上ニ「本社敷地」
ト云フ四字ヲ加ヘタイノデアリマス

○委員長(多田作兵衛君) 諸君如何デスカ
(原案贊成)ト呼フ者アリ)

條、四十六條、四十七條、四十八條、四十九條、五十條、五十一條、五十二條、五十三條

(木村誓太郎君)

私ハ第五十三條ニ修正ヲ致シタイ「政府又ハ政府ノ許可ヲ受ケタル者ニ於テ會社ノ鐵道ニ接續シ」ノ次ニ「又ハ接近シ」ト云フ文字ヲ

入レタイ、ソレカラ「若ハ之ヲ横斷シテ鐵道ヲ敷設シ」ノ次「又ハ」トアルノヲ「或ハ」ト變ヘルト云フコトニ修正ヲ致シマス、其理由ハ先刻諸君ヲ御待受ケシテ居リマスル間ニ、政府委員ニ御尋ねシタコトモアリマシタガ、私ノ云フ所ノ目的ガソレデハ達セマイカト思ヒマスルノデ、ナゼ此「接近シ」ト云フノヲ加ヘタイカト云フト、原案ノ道路橋梁溝渠若ハ運河等ニ付イテハ、會社ノ鐵道ニ接近ストアリマスガ、獨リ此鐵道敷地ニ付イテハ「接近シ」ト云フ文字ガ加ヘテナインデアル、此接續横斷ト云フ外ニ接近ト云フコトハ必要ト思ヒマスガ、今日ノ如ク段々鐵道勃興ノ時期ニ至テ居リマスカラシテ、將來都府内ヘ鐵道ガ段々這入ルコトニナルト、必ズ此接近ト云フコトハ免レコトニナリマスカラ、今ヨリ此文字ヲ入レテ置カネバナラヌト思ヒマス、或ハ接近竝行セヌナラヌ小部分ノ所デ、並行セヌナラヌコトモ出來マセウ、ソレハ政府委員ノ御見込デハ接續ノ中ニ這入ルデハナイカト云フコトヲ言ハレマスガ、接續ト云ヘバ「レール」ト「レール」ト引シ續イテ居ナケレバ左様ニハ申サレマセヌ、築堤抔ノ引シタイ場合ガ此處デ省ケテ居リマスカラシテ「又ハ接近シ」ト云フ文字ヲ加ヘタイト思ヒマス、隨シテ此「前項ノ場合ニ於テ公益上必要ト認ムトキハ主務大臣ハ會社ニ命シ接續」ノ下ヘ「接近」ト云フ二字ヲ加ヘテ、接續接近横斷トスウ云フヤウニシタイ

(木村格之輔君) 法律ハ成ルタケ明カニシテ置ク方ガ宜ウゴザイマスカラ

ヲ、接近ト云フノハ必要ダト思ハレマス、併シ今ノ修正デハ法文ヲナサナイヤウデスカラ「或ハ」ト云フ文字ハドウシテモ入レヤウガナイ、ダカラスウシテハ如何デセウ、木村サンニ御相談ヲシタイ「接續接近シ」ト往ケバ同ジコトデアル、サウスルト明カニナル

(重野謙次郎君) チヨシト政府委員ニ御尋致シマスガ、私ハヤハリ此接續ダケデ宜カラウト思シテ居リマスガ、此法文ノ精神ヲ説明ヲ願ヒタイ

(政府委員(大塚勝太郎君)) 御答致シマスガ、是ハ現在ノ私設鐵道條例ニ書イテアル文句ヲ、其儘持ツテ參リマシタノデ、接續ト云フノハ鐵道ト鐵道ト近寄リマシテ「レール」ト「レール」ト引シ付ト云フ意味デハナイ、西洋デモ「ジョン」スルト云フ、ソレハ即チ接續デ「カナル」即チ道路トカ、橋梁トカ、溝渠トカ、鐵道等ハ接續ト云フ文字ハ使ハナイ、即チ其趣意ハ五十三條デ盡シテ居ルヤウニ考ヘル

(重野謙次郎君) 木村サンノ御精神ハ贊成デスガ、餘り接續接近シデハ、法律ニハ俗デアラウト思ヒマスカラ、原案ヲ贊成致シマス

(木村格之輔君) ソレデハ私ハ取消シマス
〔原案贊成ト呼フ者アリ〕

○委員長(多田作兵衛君) 然ラバ原案ノ通り決シマス、次ハ五十四條、五十五條、五十六條、五十七條、五十八條、五十九條、六十條、六十一條マデ

(木村誓太郎君) 五十八條ノ壹錢五厘トアルノヲ、一哩ニ付貳錢ト云フコトニ改メル、ソレカラ未文ノ運賃額參錢マデト云フノヲ四錢マデト修正スル、

ソレカラ五十九條ヲ全ク刪除致シタイ、其理由ヲ述ベマスガ、此壹錢五厘ト云フ制限ト云フモノハ、貨幣制度改正前ノモノデアリマシテ今日ニ至テハ貳錢トシテモマダ、其時ノ壹錢五厘ヨリハ低イ制限ト思ヒマス、併シ貳錢トシタナラバ先ヅ今ノトコロデ適當デアラウト思フ、過日政府委員ヨリ現在ノ所ノ統計ヲ以テ御答ニナシテハ居リマスガ、是ハ壹錢五厘ト云フ制限ガアル爲ニ已ムヲ得ズ斯ウ云フコトニシタノデアラウト思ヒマス、或ハ一部分ニ於テハ或ハ貳錢以上ニモシタイ所ガアリマシテモ、統計カラ見マスルト或ハ總計カラ見マスルト壹錢五厘デ平均ニナシテ往ツタラバ差支モゴザイマスマイガ、免ニ角壹錢五厘ヨリ超過スルコトガ出來ヌ制限ニナシテ居リマスカラシテ、此制限ハ今日ニ至シテハ貳錢ト云フコトニ高メテモ宜カラウト思ヒマス、ソレカラ第五十九條ノ刪除ノ理由ハ、運賃ノ割引ト云フコトハヤハリ公衆一般ニ利益ヲ與ヘ又便利ヲ與ヘルコトデゴザイマスカラ、斯ノ如キコトヲ餘リ法律ヲ以テ政府ガ之ヲ干涉スルト云フ必要ハナカラウト思ヒマスカラ、此五十九條ハ全ク刪除致シタイ

(重野謙次郎君) 此五十九條ノ削除ハヤハリ木村サント同ジヤウニ考ヘルガ、ドウ云フ風ニ當局者ハ考ヘテ書イタモンダカ分ラナイ、ヤハリ上ゲル方デアレバ公益ヲ害スル、無暗ニ會社ガ慾張ツテヤルカラ監督上ニ於テ抑ヘナケレバナラヌト云フノカ、割引ノ方ナラ會社ガサウ損シテスルコトモナカラウト思フガ、ドウ云フ必要デアルカ

(政府委員(大塚勝太郎君)) 一定ノ準則ヲ定メルト書キマシタノハ、割引ヲ妨ゲル趣意デハナイ、實際ノ例ヲ見マスルト割引致ス方ハ人ニ依リ、場所ニ依シテ、不公平ニナル例ガアル、會社ガ見込ヲ以テ下ゲルト云フモノヲ、上ゲナクチヤイケナイト云フコトデハアリマセヌガ、人ニ依リ、場所ニ依リ、決シテ準則ナシニ時々ヤルコトガアル、ソレ等ガ即チ弊デアリマスカラシテ、是ハ一定ノ準則ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クベシト云フノデ、一定ノ準則ニ依シテ割引ヲナストキハ主務大臣ノ認可ヲ受ケベシジャナイ

(重野謙次郎君) 尚伺ヒマスガサウスルト一定ノ標準ハ極メテ見タ所ガ、人ニ依リ場所ニ依リ場所ノ方ハ制限サレルガ、人ト云フモノハ一々誰ニ割引スルト云フコトヲ、準則ノ上ニ束縛ハ出來ナイノデアリマス、サウンシテ見ルト準則ヲ設ケルノハ人ニ付イテ準則ヲ設ケタ所ガ、準則ヲ設ケタ效用ヲ達スルコトガ出來ナイ、モウ一ツ人ニ依リ場所ニヨリ不公平ト云フコトハ、ドウ云フコトデアリマセウ、例證ヲ舉ゲテ下サイ

(政府委員(大塚勝太郎君)) 準則ヲ人ニ據シテ定メルト云フノデアリマセヌ、人ヤ場所トニ對シテ不公平ノナイヤウニ準則ヲ定メル、例ヘバ百頃以上出ス

荷ハ何割ヲ引クト云フヤウナ割引ヲスルナラバ、ソレハ誰デモ其甲荷物百噸以上出ス人ニハ割引ヲスルト、誰デモ百噸以上持テ往ツタ者ニ割引ヲスルニハ差支ナイ、唯其規則ヲ甲部タケ又甲地ダケ適用スルト云フコトガアクテハイケナイ、ソレハ甲ノ荷物百噸出スナラバ百噸、割引スルナラバ割引スルト云フ、其準則ニ依テヤルナラバ少シモ差支ナイ

○(重野謙次郎君) 五十九條ヲ削除シタ說ハ先程木村君ノ說ヲ聽イタ時ハ尤モダト思ツタガ、今當局者ノ理由ヲ聽イテ見ルトヤハリ原案ノ方ガ宜カラウト思ヒマズカラ、今ノヤウニ百噸以上誰デモトシタ方ガ、是ガアツテモ害ヲ爲サヌカラ原案デ宜シイ、ソレカラ五十八條ニ壹錢五厘ヲ貳錢トスル說デアリマス、私ハ元來貳錢トシヤウト云フ考ヘデアリマシタガ、先達當局者ノ說ヲ聽イタ所ガ、ソレハ別ニ規則ヲ設ケルト云フコトデアリマシタガ、ソレデモ宜カラウガ、是ハ詰リ大體鐵道ノ發達スルニ付イテ、成ルベク賃銀ノ安イモハ公衆ノ利益ニナルト云フ論ヲ持チマシタケレドモ、私設鐵道ノ發達ヲ計ルニハドウシテモ營業資本ガ餘計掛ツタモノハ、或ハ山ガアルトカ工事ガ難義ダト云フヤウナコトデ、平坦ナ處ト同ジヤウニ往カヌノデアツテ、サウスルト物價ノ騰貴ト共ニ或ハ一哩貳錢ト云フヤウナ處モナケレバナラヌ、安イモノデアルカラヤハリ壹錢五厘ト云フ割合ハ——時勢ガ今日ノ場合鐵道發達ノ上ニ付イテ考ヘテ見ルト、ヤハリ貳錢ノ割合ヲ超過スルコトヲ得ズト云フ位ニ、制限ヲ上ニシタ方ガ宜カラウト思ヒマス、ソレカラ運賃ノ額モ贊成デアリマス

○(佐治幸平君) 私ハ五十八條ヲ全ク削除スル意見デアリマス、其理由ヲ概略摘デ申シマスト、大體唯今木村サン及ビ重野サンノ御說見タヤウナ理由ニカリマスガ故ニ、此五十六條七條ニ於テ旅客ガ貨物ノ運賃ハ、主務大臣ノ認可ヲ受ケテスルト云フコトノ規定ニナツテ居リマス以上ハ、此運賃額ニ此ノ如ク制限ヲ置クノハ、却テ今日以後ノ鐵道ノ發達ヲ促スニ弊害ニナルコトデアラウト思フ、其事ニ付イテハ遊覽鐵道トカ或ハ特殊ノ鐵道ニ付イテハ、先刻政府委員ヨリ御内談ノ際ニ承ツタコトデゴザイマスガ、併ナガラ凡ソ特殊ノ鐵道ト申シマシテモ、私設鐵道法ニ炳乎ト運賃額ノ制限ガ存シテアリマスカラ、特別法ハ出サウ若クハ出ヤウト云フコトヲ想像シテ、ソレ等ノ計畫ヲ設ノ敷設ガ終ツテ居リ、若クバ終ラントシツ、アルノデゴザイマシテ、今日以後鐵道ノ計畫ヲシヤウトスレバ重ニ線路ノ比較的今日起ツテ居ル鐵道ヨリ、良クナイ場所若クバ難義ナ場所シカナイダラウ、サウ云フコトニナリマスト自然此制限ヲ取テ置キマシタ場合ニハ、此鐵道ノ計畫ヲスル時ニハ貳錢トカ若クハ壹錢八厘トカ云フモノヲ目的ニシテ、計畫ヲスルコトニナラウ、サウナリマスト此制限ヲシテ置クト雲マトコトハ、今日以後ノ鐵道事業ノ計畫ニ起ルト起ヌト云フ所ニ、餘程關係ヲ持ツコトデアラウト思ヒマスノデ、

私ハ寧口全然此條項ハ削除シタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○委員長(多田作兵衛君) チヨツト伺ヒマスガ削除ナサルト云フト……

○(佐治幸平君) サウスルト其前條ニ於テ旅客ノ貨物賃錢ハ、主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトニナツテ居リマスカラ、其制限ヲ取リマシテモ一向差支ナイコトデアルト思フ

○(木村誓太郎君) 此五十九條ニ付イテモウ一言申述ベマスガ、此際旅客ダケノコトヲ考ヘテ見マスト、此儘ニ存シテ置イテモ敢テエライ差支モナイ考ヘマスガ、荷物ナドノ運賃ハナカヽ此コトガ定テアリマスト、餘程差支ヲ生ジヤウト思ヒマス、其荷物ナドデ見マスト唯今政府委員カラ御述ノ通、甲ノハ必ズサウ云フコトガ出來ル、一方ニ往クモノハ大變荷物ガ多クテ、一方ニ少イト云フトキニ安クテモ荷物ヲ受負フ、一方ニ船ノ便ガアルトカ一方ニ船ノ便ガナイト云フ場合モアリマスシ、又先刻政府委員ノ御述ベノ如ク跋ニナツテモ決シテ妨ゲナイ、ソレガタメニ此條ヲ設ケテ置カソナラヌト云フ必要ハナイト思フ、却テ是ハ削除セサレバ社會公衆ニ餘程便利ヲ與ヘルコト、考ヘル、是非之ハ削除シタイト考ヘマス

○政府委員(大塚勝太郎君) 唯今ノ御話ニ據リマシテ尙一應申上テ置キマスガ、片荷ノ場合ニハ割引ヲスルコトハ出來ヌト云フノデアリマセヌ、其片荷ノ場合ニハ例ヘバ福島カラナラバ福島ヘ片荷ガアツテ、其片荷ニ付イテハ何噸以上積込ムモノニハ、幾ラ割引ヲスルト云フノガ、ソレガ準則ニナリマス、既ニ是ハ甲部ナラバ割引ヲスル乙部ナラバ割引ヲシナイト云フノガ準則ニナリマス、サウ云フ場合ニハ此法條ガアリマシテモ差支ナイデアリマス、少シク何カ失禮デアリマスガ、御考ヘガ御混雜ニナツテ居リマセヌカ

○(木村誓太郎君) 甲ノ方ハ高クナリ乙ノ方ニ安クナルト云フト、何ガ差支ガアルノデアリマスカ

○(政府委員(大塚勝太郎君)) 御答致シマスルガ、人ニ依テ區別ノ場合、例ヘバ上野停車場ヘ反物百噸出スナラ、百噸出ス場合ニハ凡ソ一割ノ割引ヲスル、ソレハアナタガ百噸御持ニナルモノニモ壹割割引ヲスル、御隣席ノ方ガ出スノモヤハリ壹割割引スルノガ、是ガ即チ運賃ノ準則タルベキモノデ、アナタガ御持チニナルカラアナタニハ割引ヲスル、御隣席ノ方ニハ割引ヲシナイト云フノハ、人ニ依テノ區別デゴザイマスカラ、ソレガイカヌト申スノデゴザイマスカ

○(木村誓太郎君) 尚地方ニ依ツテモ……

○政府委員(大塚勝太郎君) 地方ニ依ツテ、地方ニ依ツテト云フノハドウ云フトキノ場合デアリマスカ

○(木村誓太郎君) 例ヘバ神戸ノ方ヘ出ス運賃ハ斯ウデアル、又青森ノ方ヘ出スノハ斯ウデアルト云フ、其差ガアツテハイカヌト思ヒマス

○政府委員(大塚勝太郎君) 御尋ニ御答致シマスルガ、ソレガ其片荷ナラバ

割引ヲスルト云ノノデ、若シ片荷ノ場所ガ甲モ乙モ丙モ片荷ナレバ、其中ノ甲ニバカリ片荷ノ準則デ引ク——百噸出ス人ハ一割引クト云フテ甲ノバカリ

引クト云ヘバイカヌデス、ケレドモ誰ニモ引ケバ人ニ付イテノ區別デナイト同ジク、片荷ト云フコトガ準則ナレバ其片荷ノ場合ハドコデモ許ス、言葉ヲ換ヘテ明カニ云フト、百噸ニ付イテ一割ヲ引ク、百噸出サナイ人マデモ引クト云フノデハナイ、準則ニ適用スルヤウニ均一デナケレバナラヌトスウ云フ

○(降旗元太郎君) 私ハ此五十一條ハヤハリ政府委員ノ御説明ノ通リガ宜イト思ヒマス、今マデ運賃ニ付イテ種々ナ弊害ガアルト云フコトハ、喧ビスシク聽イテ居リマスカラ、詰リ斯ウ云フ準則ヲ置ク方ガ宜シトイ思ヒマス、五十八條ハヤハリ木村君ノ御説ガ宜トイ思フ、ソレデ主務大臣等ノ考ヘテ決セラレテ、認可スルトカ何トカ云フコトヨリハ、豫メ法律ニ依ツテ一定ノ範圍ヲ定メテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマスカラ、木村君ヲ贊成致シマス

○(佐藤宗彌君) 此五十九條ニ付イテ政府委員ニ伺ヒタトイ思ヒマスガ、此標準ハ例ヘバ北越地方ハ澤山石油ガ出ル、始終澤山ナモノヲ出セバ割引ヲスル、百噸ニ付イテ幾ラ割引ヲスル、今度東京カラ例ヘバ神戸ヘ送ルニモヤハリ其標準デ百噸出セバ……

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) サウデス、即チ百噸ニナルト一割引クト云フノデ○(佐藤宗彌君) 每日澤山ニ送ル分ハ割引ヲシテモ宜トイシテ、東京カラ横濱神戸ヘヤルモノハ稀ニ行クノデスガ、稀ニ行クニシテモヤハリ……

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) ソレハ、準則ノ出シ方デス○(佐藤宗彌君) サウスルト毎日百噸ヅツ何遍モ出セバ幾ラノ割引ト云フ……

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) 北越ノ方デハサウ出ス、東京ノ方カラハサウ出

○(佐藤宗彌君) 成ベク安ク便利ニセシムルト云フコトハ、最モ必要デアリ(重野謙次郎君) 五十九條ヲ除クト云フニ贊成ガアレバ、私ハ反対シマスガ……

○(委員長(多田作兵衛君)) 贊成ハアリマセヌ

○(佐藤宗彌君) 成ベク安ク便利ニセシムルト云フコトハ、最モ必要デアリマスカラ、原案ヲ贊成シテ置キマス

○(委員長(多田作兵衛君)) 採決致シマス、五十八條ニハ修正ガゴザイマシテ、壹錢五厘ト云フノヲ貳錢トスル、ソレカラ先キノ運賃額ヲ四錢ニスルト云フ修正說ニ御同意ノ御方ハ手ヲ御舉グ下サイ

○(舉手者) 多數

○(委員長(多田作兵衛君)) 多數デゴザイマス、故ニ修正說ニ決シマス、ソレカラ五十九條ヲ削除スル說ガゴザイマシタガ、贊成ガアリマセヌカラ原案ニ決シマス、ソレカラ六十二條、六十三條、六十四條、六十五條、六十六條、六十七

條、六十八條、六十九條マデ

○(武市彰一君) チヨクト伺ヒマスガ、此六十四條ニ「會社間ニ協議調ハサルトキハ申請ニ因リ主務大臣之ヲ裁定ス」トゴザイマスガ、一方カラ交渉ガ

調ヒマセヌト言ツテ來タラ、主務大臣ガ裁定スルコトニ……

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) 其通……

○(委員長(多田作兵衛君)) 斯ウ云フ箇條ガアルノハ便利ナコトデアリマスカラ、反對ヂヤアリマセヌガ相談シタイ、六十八條ノ「鐵道事務ニ關シ往復スル吏員ニシテ監督官廳ヨリ發スル乗車證ヲ携帶スル者ハ無料ニテ乗車セシムヘシ」之ハ是マデ斯ウ云フコトガアツタノデスカ

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) アリマス

○(重野謙次郎君) サウスルト鐵道局ノ方デ其私設鐵道會社ノ乗車券ヲ發スルノデスナ

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) 「贊成」ト呼フ者アリ

○(委員長(多田作兵衛君)) 原案ニ決シマセウ、七十條、七十一條、七十二條、七十三條、七十四條、七十五條、七十六條、七十七條、七十八條マデ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○(木村誓太郎君) 七十四條ニ少シク修正ヲ加ヘタイ「鐵道及ヒ附屬物件ノ二項」ト云フ二字ヲ加ヘタイ、理由ハ質問會ノトキニ政府委員ニ御尋致シマシタガ、前條二條ノ第二項ノ場合ニ、即チ純益金ニ依ツテト云フコトデゴザイマスガ、第一項ノ前五年ノ株券價格ヲ平均シテ買上價格ヲ定メル場合ニ於キマシテハ、明細ニ調査シテ居ラウガ調査シテ居ルマイガ、現在ノ有様ヲ以テ價格デ取ルモノト見ナザルヲ得ヌノデゴザイマス、此内カラシテ此不完全ナル場所ノ補修ヲ補助スルトシテ見マスルト、實際ノ賣買價格ヨリハ廉ク買フト云フ道理ニ當ツテ來ルノデアリマス、第一項ノ場合ニ於テハ、七十四條ノ補修ヲ要スル費用ヲ控除スルト云フ理由ハ生ジテ來ヌノデアリマス、道理トシテ此第一項マデ含ムト云フコトハ、道理ニ適ハヌト思ヒマスカラ「前條第二項ノ金額」ト云フコトニ致シタイ

○(政府委員(犬塚勝太郎君)) 反對ノ御説モゴザイマセヌガ、唯御参考マデニ申上ゲマス、不完全ナルモノニ對シテ差引シナケレバナラヌ、何レノ場合モ七十三條ノ一項デモ二項デモ同ジコトデアラウト思ヒマス、其規定ガ今缺ケテ居ル處カラ、今度補充シタノデゴザイマス、幾ラ株券ノ値段ガ高イト申シマシテモ、幾ラ配當ノ平均ガ多イト申シマシテモ、其物自身ガ片輪ヲ外ヅ

ストカ、車ガ汚ナクナタ居ルト云フ場合ニハ、差引ヲシナケレバナラヌデアラウ、サウ致シマセヌト汚ナタシテ居タモノガ得ヲスルト云フコトニナリマス、是ハ一項デモ二項デモ同ジコトデアリマスカラ、ドウゾ能ク御考ヲ

願ヒマズ

○(木村誓太郎君) 同ジコトト云フ御説明デゴザイマスガ、同ジコトデナイデス、是ガ二項ノ二十倍ニシテ見テ金額ノ騰ツタトキニハ、二十倍ノ金額ニ止メルソレハ宜シイガ、二十倍ニ充タザルトキハ此前條第一項ニ依テ往ク、其第一項ノ價格ハ欄干ガ取レテ居ラウガ、何ガ取レテ居ツテモ、其有様ニ依ツテ價格ヲ立テテ居ル……

○政府委員(大塚勝太郎君) 大分申上ゲマシタガ、尙モウ一應御参考マデニ御話致シマス、株券ノ配當額ノ極マリマシタメニ、第一項ダト實際ノ狀況ヲ見ナクテモ宜シイ、第二項ダト見ヌナラスト云フコトハナカラウト思ヒマス

○委員長(多田作兵衛君) ソレナラ贊成者ガナイ以上ハ原案……

○(降旗元太郎君) 七十三條ノ規定シテアル所ヲ、今ノ實際ノ鐵道ニ當テ見ルト、五箇年間株券ノ價格ヲ平均シテドレ位ニナツテ居リマス

○政府委員(大塚勝太郎君) 御答致シマス、株券ノ平均ガチヨット出來ヌノデアリマス、相場所ニ參リマシテモ取引所ニ出來テ居リヌセヌ、或平均ヲ仲買人ノ頭ガ持ヘテ居ルト云フコトデ、參考ノタメニ取調ベマシタガ、古イカラ完備シタモノハアリマセヌ

○(降旗元太郎君) サウスルト私ガ御尋ネシタ所以ハ、現在ハ今御説明ノ如ク解ラナイト云フコトハ私モ思ツテ居ルデス、サウスルト將來此法文ヲ實際ニ適用スル場合ニハ、ソレマデニ完全ナル取引所ガ出來ルト云フコトヲ豫想シテモ、ソレガ出來ルモノデナイ、サウ云フ場合ニハドウ云フモノヲ標準トスルノデスカ

○政府委員(大塚勝太郎君) 凡ソ五箇年ニ到着スベキ鐵道ガゴザリマスレバ、遞信省ト取引所ト特別ノ契約ヲ致シマシテ、株式ノ平均相場ヲ持ヘテ置クノデ出來ナイコトハアリマセヌ、今ハ持ヘテ居る場所ガナイト云フ譯デゴザイマス、前カラ準備ヲシナクテハナラヌ

○(降旗元太郎君) ソレガ取調ブベキ場所ガ極ツテ居ナイカラ出來ナイノデアラウト思フ、サウスルト取引所ノ方法ノ値段ヲ本ニシテ、持ヘルト云フノデスカ

○政府委員(大塚勝太郎君) 現ニ取引シタモノデ株券ノ平均値段ト云フモノヲ持ツテ居ルノハ、仲買人ノ幹事ト云フモノガアル、私モ相場ノコトハ知リマセヌガ、持ツテ居ルサウデス、ソレガ取引所デ持ヘベキモノト極マツテ居リシテ、平均相場ヲ立テル御見込デアリマスカ

○政府委員(大塚勝太郎君) 必ズシモ幹事ニ依頼スルト云フ譯デハアリマセヌ

ヌ、サウナレバ豫メ遞信省デ、前五箇年ノモノヲ平均スル準備ヲシナクテハナラヌ

スカ

○政府委員(大塚勝太郎君) サウデス

○委員長(多田作兵衛君) 七十九條、八十條、八十一條、八十二條、八十三條、八十四條マデ……

(「異議ナシト呼フ者アリ」)

○委員長(多田作兵衛君) ソレカラ八十五條、八十六條、八十七條、八十八條、八十九條マデ

(「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」)

○委員長(多田作兵衛君) ソレカラ九十條、九十一條、九十二條九十三條、九十四條、九十五條、九十六條、九十七條末項マデ……九十八條……

(「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」)

○委員長(多田作兵衛君) サウスルトチヨット御尋ネシマスガ、此今マ一ツ出テ居リマス所ノ私設鐵道條例ハ決議ノ結果否決デスナ

(「サウデス」ト呼フ者アリ)

○委員長(多田作兵衛君) ソレカラ鐵道營業法第一條、第二條、第三條、第四條、第五條、第六條、第七條、第八條マデ……

(「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」)

○委員長(多田作兵衛君) ソレカラ第九條、第十條、第十一條、第十二條、第十三條、第十四條、第十五條……

(「牛馬其他ノ獸類」トアルノデアリマスガ、之ヲ「動物」ト云フ二字ニ直シタイ、是ハヤハリ民法ノ七百十八條ニアリマスガ、ヤハリ元トノ法律ガ惡ルイカラ動物ト改正シテアリマス、其理由ハ牛馬其他ノ獸類トシマスルト鳥ト云フモノハマルデ這入ラナイ、除外例ニセラレテ居ル、詰リ其理由デ此民法七百十八條ヲ定メタヤウニ理由書ニ見エマス、故ニ斯ウ云フ牛馬其他ノ獸類ト云フ長イ文字ヲ附ケズトモ、動物ト云フ二字ニ直スガ適當ノ法文デアラウト思ハレマス

○委員長(多田作兵衛君) サウスルト斯ウナリマスカ、「牛馬其他ノ獸類」ト云フヲ削リ「動物」トスルノデスナ

○政府委員(大塚勝太郎君) 御参考マデ申上ゲテ置キマスガ、蟲トカ鳥トカ

云フモノハ何處ノ國ノ法令ヲ見マシテモ入レテアリマセヌ

○(木村格之輔君) 蟲ハ動物ト云フテモ別デス、民法ノ七百十八條ヲ御覽ニナルト、サウ云フ議論ハ出ナイ筈デス

○(降旗元太郎君) 私ハ前ニ政府委員ニ別席デ御尋シテ置カウト思ヒマシタ

ガ、諸君ニハ御邪魔デアリマスガ、斯ウ云フコトガアル、蠶種デス、アレヲ運搬スル時分ニ今マテ澤山持ッテ來ルモノハ、荷造ヲシテ客車デ送ッテ差支ナイガ、極ク僅ナ蠶種ヲ持ッテ客車ヘ這入ルコトハ嚴禁サレテ居ル、ソレハ貨車ヘ入レサセラレル、ソレデア、云フモノハ格別ナ利便ヲ與ヘテ、手荷物ニ一定ノ分量ヲ定メテ居ル程度マデハ、持ッテ這入ルヤウニシタラ宜カラウト思ヒマス

○政府委員(犬塚勝太郎君) 御答致シマス、此蠶種ハ今マテ貴重品ニ這入ッテ居リマス、然シ商品ニ付キマシテハ運輸規定ヲ定メマスル折ニ、商品トシテ賣買ノ爲デナキ商品ノ見本トシテ持ッテ這入ル、商人ノ携帶品ニハ手荷物等シキ扱ニナツテ居リマス

○(降旗元太郎君) サウスルト其御草案ハ營業法ニハ關係ガナク……

○政府委員(犬塚勝太郎君) 運輸規定ノ中ニ旅客運送ト云フ、其中ニ手荷物運送ガ這入リマス、何處ノ國デモ貨物運送ニハ入レナイノデアリマス、其中ニハ小荷物運送大荷物運送ト云フヤウナ總テ運送ノ規定ガアリマス

〔木村君ニ賛成ト呼フ者アリ〕

○(重野謙次郎君) 賛成ガアレバ反対ヲシマス、精神ニハ反対デハアリマセヌガ、牛馬其他ノ動物ト云フコトニナルト、政府委員ノ言ハレルヤウナモノハ這入ッテ居ラナイト云フコトニナルカモ知レナイガ、單ニ動物ト云フコトニナレバ人間デモ虱デモ蚤デモ動物デゴザイマスレバ、何圓以上ノ動物ト云ノコトニ註釋デモ付ケネバナルマイト思フ、ヤハリ是ハ獸類デ宜カラウト思ヒマス

○(木村格之輔君) 成程重野君ノヤウニ言ハレマスト、人間モ動物ニ違ヒナイガ、人間ヲ動物トハ法語上言ハヌデス、此民法ノ七百十八條ヲ御覽ニナルシテ追々ニ進メテ動物ト云フ文字ニ直シテアルノデアリマスカラ、勿論動物ハ人間ヲ指シタモノデハナイ、人間以外ノ動物ヲ指スコトハ明カデアリマス

○委員長(多田作兵衛君) 獣類ト云フ字ヲ削リマシテ、動物ト改ムル木村君ノ說ニ御同意ノ方ハ舉手

舉手者 少數

○委員長(多田作兵衛君) 少數デゴザイマス

○(木村格之輔君) アトニ修正ガアリマス、第十三條ヲ斯ウ云フコトニ修正致シタク「鐵道ハ手荷物ノ滅失毀損ニ付損害賠償ノ責ニ任ス若シ被害者ニ於テ其損害ヲ證明セサル場合ニ於テハ鐵道運輸規程ニ定メタル最高金額迄ヲ限り損害賠償ノ責ニ任ス」是ハ原案ニ依リマスルト、手荷物ノ滅失毀損ニ付キマシテハ惡意又ハ重大ナル過失ヲ除ク外ハ、如何ナル品ガ這入ッテ證明シ得ラレテモ、其責ニ任ジナイト云フコトニナツテ居ル、人ニ損害ヲ與ヘテ手荷物ト云フ必要ナモノヲ扱ッテ置キナガラ、惡意及重大ナル過失デナクトモ預主ニ於テ確實ニ證明シタラ、鐵道會社ガ其責ニ任せナイト云フコトハ、道理

ガナイコト、思ヒマス、隨分手荷物ノ中ニハ何程ノ最高價格ヲ定メルカ知レマセヌガ、色々重要物品ヲ入レテ其等級ニ依テ規程ダケノ目方ハ鐵道會社ニ預ケルコトガ出來ル、預ケタ上ニ是モノ品物ガ這入ッテ居ルト云フコトヲ被害者ガ證明シタニモ拘ラズ、鐵道會社ハ其責ニ任せナイト云フ、乘客ハ難澁ト手荷物ヲ粗末ニスルト云フコトハ蔽フベカラザル事實デアル、又監督官廳モ監督ガ不行届デアルト云フコトハ、是等ヲ以テモ證スルコトが出來ル、ソレラハ暫ク措キマシテ手荷物ヲ預ケタト云フコトヲ、確實ニ證明スルニモ拘ラズ、鐵道會社ハ跳ネ付ケテ運輸規程ニ定メタ金額ヲ限ッテ拂フト云フコトハ、法理ニ背クノミナラズ、人權ヲ重ンズル今日其當ヲ得ナイト思ヒマスカラ、修正致シタク、若シ預主ニ於テ是モノ品ヲ預ケテ置イタト云フコトノ證明ノ出來ナイトキニ、始メテ運輸規程ニ定メタ金額マデニ限ッテ損害要償ノ責ニ任ズルノ途ガナイカラ、是デ宜シイ、故ニ被害者ガ確實ニ之ヲ證明シタリキハ、其手荷物ノ紛失等ニ付イテ會社ガ其一般ノ損害ノ責ニ任ズルノハ、一般ノ法理ニモ適ヒ手荷物ヲ保存スル趣意ニモ適ヒ、人ヲ害シテハナラヌト云フ原則ニモ背キマセヌカラ、ドウカ修正ノ通御賛成アランコトヲ希望致シマス

○(佐藤宗彌君) 木村サンニ質問致シマスガ、サウシマスト木村サンノ修正ノ御趣意ハ、天災時變デモ拂フト云フコトニナリマスカ

○(木村格之輔君) 唯今ノ問ニ御答シマスガ、天災ト云フモノハ不可抗力デアリマスカ、抗拒スベカラサル場合、一般ノ民法ノ原則ニ依ッテ損害ノ責ニ任ジナイコトハ無論ノコトデアルト思フ、其精神デアリマス、ソレハ不可抗力デアリマス

○政府委員(犬塚勝太郎君) 唯今ノ御修正說ガ、或ハ御修正ノ但書、前ノ所ガ之ハ手荷物ニ關シテ、營業法ノ規定ヲ要セヌ、之ハ一般法デ當リ前デアルト思ヒマス、但書ヲ附スルト奇々怪々ナル結果ヲ生ズルノハ、損失ヲ受ケタコトヲ證明シナイ場合ニハ、最高金額ヲ限ッテ賠償スルコトニナルト、私ハ手荷物ヲ失タト云フコトヲ會社ニ出掛けテ證明セヌデモ、百圓ナリ貳百圓ナリ其損害ヲ受ケタト言ヒマスル證明スル責ハナイカラ、證明シナイ所ノモノニ對シテマデ言ヒマスル、損害ニ對シテ必ズ運輸規程ニ定メラレタ額マデ拂ハシメナケレバナラヌト云フ、餘程奇態ナル意味合ニナラウト思ヒマス、抑々此十三條ハ、現行法ニ於キマシテ、即チ私設鐵道同官設鐵道ニ關係致シテ拂ハシメナケレバナラヌト云フ、餘程奇態ナル意味合ニナラウト思ヒマス、甚ダ鐵道ガ手荷物ヲ預ル上ニ於テ宜クナイト云フ考カラ致シマシテ、衣服ノミニ限ッテ賠償スルト云フコトニナツテ居ル、而シテ衣服ノミニ限ッテ賠償スルモ、五拾圓以上ハ賠償セヌト云フ限ッタコトニナツテ居リマスカラシテ、ソレハ甚ダ鐵道ガ手荷物ヲ預ル上ニ於テ宜クナイト云フ考カラ致シマシテ、衣服ニ限ルト云フコトヲ止シテ仕舞ヒ、又五拾圓ト云フヤウナ金額ヲ限リマスルコ

トハ、惡意又ハ重大ナル過失ニ依ラヌ場合ダケニ致シマシテ、惡意又ハ重大ナル過失ニ依ル時ハ制限額ハナリ、損害ヲ受ケタ實際ノ證明ガアレバ、其實額ヲ辨償シナケレバナラヌト云フ必要カラ參リマシタカラ、此十三條ハ原案ハ頗ル意味アルモノト政府委員ハ信ジマスカラ、唯今ノ御修正ハ混雜シタヤウニ考ヘマスカラ、是ハ御一考ヲ願ヒタイ

○(木村格之輔君) 甚ダ政府委員ガ質問ヲシイ問ヲ起サレマシタガ、却テ少ナラバ其損害ヲ償フト云フコトハ無論ノ話デ、別ニ政府委員モ是ニ對シテ反對ハナイダラウ、本員ガ修正シマシタノハ惡意モ重大ナル過失モ何モナイ、鐵道會社ガ手荷物ヲ受取テソレヲ滅失セシメナイヤウニ預ヅカツタノダカラ、從テ滅失シナケレバ、其損害ノアルモノヲ滅失毀損セシメタナラバ、其損害ノ責ニ任ズルト云フコトハ當リ前ノコトデアル、其法文ガ即チ若シ以上ノ法文デ少シモ可笑シクモ何モナイ、若シ以下ト云フモノガ果シテ可笑シトイト云フナラバ、サウスルトスウ云フコトヲ反問スル、惡意重大ナル過失ト云フ時ニハドウスルカト云フ運輸規程ニ依ルト云フコトニ定メテ能ク首尾貫徹シテ居ルノデアルカラ、少シモ不思議ナコトモ何モナイ

○(政府委員(大塚勝太郎君)) 尚御参考ノタメニ申シマスガ、少シ此十三條ノ條文ヲ失禮デスガ、貴君ハ御讀違ヒナランカト思ヒマス、是ハ斯ウ云フノデス、滅失毀損ニ付イテ損害賠償ノ責アルコトハ、茲ニ書カズトモ民法一般ノ規則ニ依ツテ當リ前デアル、併シ惡意又ハ重大ナル過失ニヨラナイ滅失毀損デアツタ時ニハ、最高金額ニ限ツテ賠償ノ責ニ任ズルコトニ限ラレル故意、又ハ重大ナル過失ニハ民法一般ノ原則ニ依ツテ盡ク賠償シナケレバナラナイト云フカラ、惡意重大ノ過失ニ依ル場合ノ外、賠償ノ責ナイト書イタノデハナイ、ダカラ滅失毀損ニ付イテハ民法ノ大體ニ依ツテ責ニ任ズルコトハ、今御話ノアツタ通り無論其事ハ政府委員モ認メテ居ル、貴君ト共ニ認メテ居ル、唯今ノ現行法ニ依ツテ修正ヲ加ヘテ其責任ヲ限ルト云フコトヲ、惡意又ハ重大ナル過失ニ依ラザル場合ダケニ限ルコトヲ許シタノデ、何モ惡意又ハ重大ナル過失ニ依ル場合ニハ全體拂ハヌケレバナラヌ、惡意重大ナル過失ニ依ラヌ時ニハ、運輸規程ニ定メタル最高額マデニ限ツテ拂ハナケレバナラヌ、先刻ノ修正ノヤウニナルト、最高金額迄ヲ限ルト證明シテモ、最高金額ヲ是ナラヌル通り、民法一般ニ書イテアリマス、少シ御考ヲ願ヒタイ

○(木村格之輔君) 却テ政府委員ノ辯解ガ大變間違ツテ居ル、政府委員自カ

ラ云フテ居ル、鐵道ガ手荷物ヲ預ツタ場合ニハ惡意又ハ重大過失ノ外ハ此規程ニ依ルト、自カラ明言シテ居ルデ、本員ガ修正ヲ致シマシタノハ、惡意重大ナル過失ハ勿論ノコト、縱令惡意モナク重大ナル過失ガナクテモ、手荷物ヲ預ツタト云ヘバ之ヲ保管スル自然ノ義務ガアル、惡意重大ナル過失ガナクテモ旅客ヨリ預ツタ手荷物ニ付イテ、滅失毀損ヲシタ場合ハ損害ノ責ニ任ジナケレバナラヌト云フコトハ、無論ノコトデアラウト思フ、此原案ニ依リマスルト、惡意ナリ過失ノナカツタ場合ニハ運輸規程ノモノヨリ外、取ルコトガ出來ヌ故ニ、此修正ヲ出シマシタ

○(重野謙次郎君) 今ノ木村サンノ説ニハ贊成ガナイカラ黙ツテ居マシタガ、木村サンノ御説モ當局者ノ説モ、要スル所同ジクナルト考ヘテ居ル、唯文章ノ書キ方ガドウナルカト云フ結果ニナル、詰リ木村サンノ話ト同ジナンデス、先づ一般ノ原則ヲ掲ゲタ最初鐵道ハ手荷物ノ滅失毀損ニ付キ損害賠償ノ責ニ任ズト云フ、一般ノ原則ヲ書イタモノト言ツテ宜イ、人ノ物ヲ預ツタ者ハ無論此會社トシテ滅失或ハ毀損シタモノハ其責ニ任ズル、責任ハ有ツテ居ルゾト、斯ウ一般原則ヲ書イテ、若シ此損害者ニ於テ其損害ノ證明ヲシナイ場合ニハ、外ニ據リ所ガナイカラ運輸規程ニ定メタル、最高金額マデヲ限り損害賠償ノ責ニ任ズト、斯ウ書イテアルカラ同ジデアリマス、ソコデ當局者ノ言フコトハドウカト云フト、無論惡意トカ重大ナル過失ノトキハ、此鐵道營業法ニ書カナクツテモ、民法ノ上ニ於テ當然是ハ惡意トカ重大ノ過失ナラバ責ヲ負フノデアルケレドモ、是ガ惡意カ又ハ重大デナインデモ、鐵道荷物ノ損害減損ニ付イテハ拂フト云フ譯ハナイカラ、ソレデ最高金額マデヲ限ツテ損害賠償ノ責ニ任ズ、斯ウ書イテ一般ノ民法ニ讓ツテ仕舞ツタノト、此處ニ一般ノ原則見タヤウナモノヲ木村サンガ書イタノト、詰ル所ハ精神ハドウカト云フト、「ノモノハ一、二ノモノハ一、ヤハリ道理ハ同ジニナルダラウト思フ、斯ウ解釋スルヨリカナイ、ソコデヤハリ是ハ無論原案ノ方ガ宜カラウト思ヒマス、故ニ原案ニ贊成致シマス

○(佐藤宗彌君) 木村サンハ先刻質問ヲ定メマシタケレドモ、皆仕舞ハヌ中ニ御止シニナツタヤウデゴザイマスガ、意味ハ能ク分リマセヌガ、斯ウ云フ意味ニナルノデハゴザイマセヌカ、一應木村サンニ質問致シマス、惡意又ハ重大ナル過失ニ依ラナイ損失ニ付イテモ、證明サヘシ得レバソレダケ金額ハ取ラレル、斯ウナルノデス

○(木村格之輔君) 御問ノ通リ

○(委員長(多田作兵衛君)) 御贊成ハゴザイマセヌカ

○(佐藤宗彌君) 文章ガ少シ可笑シイカト思ヒマス

○(木村格之輔君) 若シ文章ガ可笑ケレバ修正サレテモ宜ウゴザイマス、唯今重野君カラ同ジダラウト云フ御意見ガアリマシタガ、私ハ同ジデナイト思フ、證明シテモサウスルト、如何ニ證明シテモ最高金額マデノ高ヲ取ルコトガ出來ヌ、例ヘバ若シ之ヲ百圓ト定メテ置カレルナラバ、百五拾圓ノ品物

ヲ鞠ノ中ニ入レテ預ケタ時分ニハ、證明シテモ最高額以上ノ金ハ取レナクナルデスカラ、其意味ハ違ッテ居ル

○委員長(多田作兵衛君) 違ヒマス、私ガ聽イテ居ル所デハ千圓ノ品物ナラバ千圓ニ渡スノデス、意味ガ違ヒマス

○(佐藤宗彌君) 意味ニ於テハ私ハ贊成致シマス
○(江藤新作君) 木村君ニ御尋ネシマスガ、事實ニ於テ證明スルコトガ出來

マスカ

○(木村格之輔君) 容易ニ出來マスマイガ、或場合ニハ——出來ナイ場合ニハ仕方ガナイカラ最高額ヲ拂フ、今吳服屋デ品物ヲ買ツテ其受取ガト云フ場合ニハ證明ガ出來マセウ

○委員長(多田作兵衛君) 御贊成ガアリマスカ

〔アリマセヌ〕ト呼フ者アリ

○(佐藤宗彌君) 私ハ意味ニ於テハ贊成デゴザイマス

○委員長(多田作兵衛君) ソレナラ原案ニ決シマス、其次ハ如何デゴザイマスカ

○(木村格之輔君) 十四條ノ削除説ヲ出シマス、是ハ全然削除スルノデハナシ、此場所ガ惡イト云フノデアリマス、且此十四條ノ時效ニ付イテハ唯ダ運賃償還ノ債權ダケヲ去ッタモノデアル、鐵道ガ運賃ノ外ニモ又損害ノ責ニ任ズル場合ヲ前條ニ定メテアル、サウスルト鐵道ガ旅客ニ對スル運賃ノ拂戻シヲ求メラレタ時分ニハ、一箇年シカナイト斯ウ言々テ居ル、其他ノ損害ニ付イテハ時效ヲ定メナイト、大變ニ是ハ或ハ二年經テモ三年經テモヤラレハシナイカト考ヘマス、是ハ此十四條ヲ削除致シマシテ、後ニ今議事ニ付セラレマセヌガ十八條トシテ以テ行キタイ、丁度是ガ這入ル場所デアラウト思フ、其修正案ハ斯ウシタイ、一緒ニ纏メテ「本法ニ規定シタル損害賠償運賃償還ノ請求權ハ之ヲ知リタルトキヨリ一年間行ハサルトキハ時效ニ依リテ消滅ス」サウスルト運賃拂戻シヲ請求スル權利モ、十三條以前ニ於テ損害賠償ニ對スル時效モ同一ノ規定ニナルカラ、平衡ヲ得ルダラウト思ヒマス、故ニ

場所ハ十四條ヲ削除シテ十九條トシテ、兩方ヘ用井テ時效ヲ定メテ置クト云ノガ必要デアラウト思ヒマスカラ、十四條ハ削除スル動議ヲ提出致シマス
○政府委員(大塚勝太郎君) 唯今御修正説ガゴザイマシタガ、大軸運送ノ債權ノコトハ商法三百二十九條ニ書イテアリマス、ソレカラ運送者ノ方カラ運送貨ヲ請求致シマスル方ノ時效ノコトハ、民法ノ第百七十四條ニ書イテアル、ソレカラ此債權ノコトダケ書イテナイト、各國ノ法律ニモ皆此債權ノコトハ鐵道ニ關係シタ部分ニ書イテアリマスルノデ、其他ノ場合ハ民法トカ商法等ニアリマス、日本デモ民法トカ商法ニハ一般ノモノハ書イテアリマスケレドモ、鐵道ノ特別法ガナイノデスカラ、其場合ヲ十四條デ補ヒマシタノデゴザイマスカラ、原案ノ通リデ差支ナイ積リデゴザイマス

○委員長(多田作兵衛君) 贊成ガゴザイマスカ

〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○委員長(多田作兵衛君) 御贊成ガナケレバ原案ニ決シマス、十五條……
○(木村格之輔君) 是ハ宜シウゴザイマス

○委員長(多田作兵衛君) 其次ハ十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三條マデ……

○(木村格之輔君) 私ハ十五條ト十四條トノ間ニ、斯ウ云フ法文ヲ入レタイト思フ「鐵道ハ其營業中火ヲ失シテ他人ノ財産ヲ燒燬シタル時ハ之ニ因リテ生シタル損害賠償ノ責ニ任ス」

○委員長(多田作兵衛君) チヨウト伺ヒマスガ、是ハ御趣意ハ宜ウ分リマシタ所ガ、此意味ハ例ヘバ火ヲ放チタダメニ東京——極端ノ論デゴザイマスケレドモ、東京半分デモ焼ケタト云フコトニナルト云フト、其時デモ鐵道會社ガ賠償スルト云フ譯デスカ

○(木村格之輔君) 無論ナ話、其理由ヲ申述べテ置キタイ、民法ノ七百九條ニ依リマスルトヤハリ元ト是ト同ジ仕組ニ出デタノデアリマス、如何ナル場合デモ損害ノ責ニ任ズル、併シソレハ十三議會デ失火ノ場合ハ之ヲ適用セズト云フコトニ致シテ、是ガ法律トナシテ出テ居リマス、併シソレハ一般ノ人ガ知ラズ識ラズ火ヲ失シタル場合デアルカラ、其者ニ損害賠償ヲサセルト云フコトハ爲シ得ラレザルノミナラズ、事情ニ於テモ難澁ノコトデアルト云フノデ、取除法ヲ置イタノデアリマスガ、鐵道事業ハ營利ノ事業デアシテ、火ヲ燃イテ火力ニ依シテ運轉スルト云フコトハ、常ニ鐵道會社ガ商賣ニシテ居ルコトハアル、是マデノ例ニ依ルト昨年ノ春デアリマシタカ、日本鐵道會社ガ水戸ニ行ク途中ニ於テ數軒ノ家ヲ燒イシシマッタ、サウスルトアトノ慣行法ヲ循トシテ鐵道會社ハ其責ニ任シナイト云フノデ、僅カナ見舞金ヲ渡シタノミデ少シモ構ハスカラ、マダ家ヲ建ルコトモ出來ズシテ居ルト云フ譯デアル、故ニ一般ニ其眠シテ居シタトカ「ランプ」ガ落チタトカ云フ場合ニ火ヲ失シタノト、鐵道事業ハ火ヲ燃イテ營業ヲスルノデアルカラ、一般ノ人が火ヲ失シタノトハ大ニ其趣ヲ異ニシテ居ル、惡ルイ石炭デモ使ハレルト火ノ粉ガ飛ンデ、人ノ家ヲ燒イタト云フヤウナ類例ハ澤山ニアラウト思ヒマスカラ、營業中ニ火ヲ失シタルノモ、其損害ニ任ジナイト云フノハ甚ダ宜シクナイト思ヒマス

○政府委員(大塚勝太郎君) 御参考ノタメニ申シマスガ、此前ニ御話ノアッタトキニモ申シマシタガ、此民法ノ議事ノトキノ議事速記ヲ見マスルト、汽車トカ船トカ云フモノモ其中ニ論ジ盡シテアルノデ、電氣工場ノ如キモノマデ言フテアルノデ、營業上火ヲ使フト云フノデ之ヲ取除ケルコトニスルト、此前ニ兩院ニ於テ決定セラレタ所ノ大軸規則ノ變例ヲ捨ヘルト云フコトニナラウト思ヒマス、唯其火ヲ使フ營業ト云ヘバ、艦デモ亦電氣工場デモ、湯屋デモ、皆入レナケレバナラヌコトニナラウト思ヒマスカラ、是ハ營業法中ニ入レマスコトハ不贊成デアルノミナラズ、ドウモ此前ノ特別法ノ趣意ト矛盾ス

ルデアラウト考ヘマス

○委員長(多田作兵衛君) 木村君ノ修正説ニ賛成ガアリマスカ
〔ナイヤウデス」ト呼フ者アリ〕

○委員長(多田作兵衛君) ソレデハ「十三條マデ異議アリマセヌカ

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○(佐藤宗彌君) 私ハ二十三條ノ次ニ二十四條ヲ入レマス「第二十四條私設

鐵道會社ハ懲戒ニ關スル規程ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシ」斯ウ云フ箇

條ニシテ、懲戒ノ一、二、三、四、五ト云フモノヲ削除シテシマイタイ、前

回ニ政府委員ノ説明ヲ聞キマシテモ、懲戒ノ方法ガドウモ一定ニナラヌ、私

設會社ニ任ジテ置イテハ一定ニナラヌト云フコトガツノ憂フル所デアルト

云フコト、依ツテ此箇條ガ入レテアリマスレバ、即チ主務大臣ノ認可ヲ受ク

ルト云フコトニナリマスレバ、甲ノ會社デモ乙ノ會社デモ銘々ノ會社デ、懲

戒ノ方法ヲ定メテ出シタモノガ一定ノ標準ヲ得テ、懲戒ヲスルコトニナラウ

ト思ヒマス、別ニ詳シイコトハ申シマセヌ

○(佐治幸平君) 私モ佐藤サント御同意デゴザイマスガ、斯ウシタラドウデ

ゴザイマス「二十三條私設鐵道係り員ノ職務上ニ關スル懲戒ノ規定ハ主務大

臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス」トダケシテシマツトハドウデス

○(佐藤宗彌君) 私ハ二十三條ニ於テ職務上ニ怠リ又ハコレハ云フ方ガ、法律文トシテ完備ス

ルデアラウト思ヒマスカラ、折角ノ御照會デハゴザイマスガ、應シ兼ネマス

デゴザイマス

○(木村格之輔君) 私モ今ノ意見ニハ贊成デスガ、二十四條ヲ更ニ設ケル必

要ハナイト思ヒマスカラ、二十三條ノ中ニ一項ヲ加ヘテ其ノ意ヲ入レル方ガ

宜カラウト思フ、サウスレバ意味ハ贊成デス

○(重野謙次郎君) 當局者ニチヨツト御尋シテ贊否ヲ決シタイト思ヒマスガ、

是ハ色々ト論モアツタノデゴザイマスガ、私共ハヤハリ精神サヘ通レバ文章

ト云フ考デアリマスガ、此精神ノ上ニ於テ當局者ハドウ云フ御考デセウ、今

ノヤウナ修正ヲシテハ御不都合デスカ

○政府委員(大塚勝太郎君) 私ハ強テ異議ハ申シマセヌ、大體ヲ極メルコト

ニナレバソレデ宜シ

○(重野謙次郎君) 是ハ佐藤君ナリ、佐治君ナリ、或ハ木村君ナリノ御説ハ

アリマスガ、精神ハ皆同ジコトデアルノデス、故ニ文章ハ知ラヌガ、是ハ別ニ

箇條ヲ設ケルト云フコトハナクテ宜イト思ヒマス、精神ハ同ジデアルガ、佐

治サンノ御説ノヤウニ認可ヲ受クルコトヲ要ストスルト、言葉ガ弱クナルカ

ラ「懲戒ヲ受ク」トカ「其規定ハ主務大臣ノ認可ヲ受ク」トカシタ方ガ宜イト思

ヒマス、文章ノ如キハ委員長ニ御任セシテ宜イ

○(木村格之輔君) 斯ウ云フ法文ヲ規定シテノドウカト思ヒマス、二十三條

ノ「失行アリタルトキハ懲戒ヲ受ク」トアル下ニ「懲戒ニ關スル規定ハ主務大臣ノ規定ヲ受クヘシ」トカシテハ如何デス

○(重野謙次郎君) 是ハ政府委員モ争ハヌト云フノデスカラ、委員長ニ任カシテハドウデス

○政府委員(大塚勝太郎君) 是ハ懲戒規定ハ設ケナケレバナラヌノデ……モウツ確メマスガ、若シモ懲戒ノ規定ヲ設ケテ置イテ、其懲戒ノ規則ニ當ツタモノヲ懲戒シナイトキハドウシマスカ

○(重野謙次郎君) 直チニ干渉シテヤルト云フコトニシテハ如何デス

○(木村格之輔君) ワレハ例外デスカラ宜ウゴザイマセウ

○委員長(多田作兵衛君) サウスルト何ウ云フ意味デス

○(重野謙次郎君) 第二十二條ニ懲戒ニ關スル規定ヲ設ケテ主務大臣ノ認可ヲ受ケル、若シ會社ニテ其規定ニ違背スル者ガアツテ見逃ガシテ置クトキハ、

主務大臣ガ直チニ懲戒スルト云フコトヲ書イテ宜イ、會社デ例ヘバ免職ヲシタ所ガ、本人ガ異議ヲ申立テタ其時ニ、主務大臣ガ斯ウセヨト其權限ヲ會社ニマデ踏込シテハ會社ニ酷過ギル、會社ノ長ハ任免黜陟ノ權ヲ有ツテ居ルカラ、懲戒ノ規定ヲ設ケテ置イテ、ワレデ厲行スルコトハ社長ニ委セルト云ル

意味デス、若シ社長ガヤラナイ時ハ主務大臣ガ直チニヤルト云フコトハ、例外ニシテ置キタイ

○政府委員(大塚勝太郎君) 懲戒セシムルト云フ意デスナ

○委員長(多田作兵衛君) 規程ヲ定メル、サウンシテ其會社ニ於テ犯罪者ヲ懲

戒セザル時ハ、直チニ主務大臣ガ懲戒セシムルト云フノデスカ

○(重野謙次郎君) 其意味デス

○委員長(多田作兵衛君) ソレデハ御委セヲ願ヒマス、次ニ十四條、二十五

條、二十六條、二十七條、二十八條、二十九條、三十條、三十一條

○(佐藤宗彌君) 二十九條ニ修正ヲシタイ「運賃ヲ免ル、ノ目的ヲ以テ左ノ

行為ヲ爲シタル者ハ罰金ニ處ス」トシテ「有効ノ乗車券ナクシテ乗車シタルト

キハ發車地ヨリ下車シタルマデノ運賃ノ二倍」「二乗車券ニ指示シタルモノヨリ優等ノ車ニ乗リタルトキハ現ニ乗車シタル運賃ノ二倍」「三乗車券ニ指示シタル停車場ニ於テ下車セサルトキハ其延長哩數ニ係ル運賃ノ二倍」其趣意ハ

現在罰金ヲ取シテ居ナイ、サウシテ之ヲ取ルトスルト過酷ニナル、ソレ故現ニ爲シ得ラル、ダケ罰金ニシテ、嚴重ニシタ方ガ宜イト思ヒマス

○政府委員(大塚勝太郎君) 此條ニ付イテハ前ニ御質問ガアリマシテ、其後

調べテ見マシタ芝ノ警察署ハ調ベタガ、無賃乗越ノタメ芝警察署デ處罰セ

ラレタモノガ去年中ニ三十五件アリマス、又大體ノ統計上カラ見テモ、官設

鐵道デ略則違反ノ例ハ乘越ガ、三十一年度ニ百二十五、三十年度三百零五、

ト云フト、ドウモ錢ノナイ奴デ西洋ノ例ヲ調ベタガヤハリアリマス、ソレデ

之ガナイト云フコトハナイノデアリマス

○(重野謙次郎君) 實ハ質問會ノトキニ少シ過酷ト云フ考デ御尋ネシタガ、其後段々文法ヲ讀ンデ見ルト、二十九條ハ惡意ト云フコトハ最初カラ目的トシタ法文ノ立案ノヤウニ見エル、ソレデ例ヘバ吾ミガ中等ノ汽車ニ乗ツテ居タル所ガ、友人ガ上等ニ居タルカラ、ソコヘ往ツタト、斯ウ云フコトハ何デモナ

イ、惡意ト云フコトハナイ、是ハ唯ダ頭カラ鐵道ニ唯ダ乘ツテヤルト云フ惡意ノアッタ場合ノ法文デアルカラ、質問ノトキノ考ハ誤ツテ居タルカラ、原案デ宜イト思ヒマス

○委員長(多田作兵衛君) 審忘レテ居タル場合杯ハ之ニ含ムノデハナイデセウ

○政府委員(犬塚勝太郎君) 全ク惡意ノ場合デス

○(木村格之輔君) 原案ガ宜イト思ヒマス、詐偽ノ行爲デアルノデ、是迄ノ實例ハ詐偽取財ヲ以テ論ジテ居ルノデ、ソレデ惡意デシタト云フ場合ハ、之デ宜カラウト思ヒマス

○委員長(多田作兵衛君) ソレデハ原案通リト決シマス、三十三條、三十四條、三十五條、三十六條、三十七條、三十八條、三十九條、四十條、四十一條、四十二條、四十三條、四十四條、四十五條ト議シマス

○(木村格之輔君) 私ハ三十八條ノ一年以下ノ重禁錮ニ處シ云々ノ所ヲ、三箇月以下ノ重禁錮ニ處シ貳拾圓以下ノ罰金ヲ附加スト修正シタイ、ソレハ此刑法第三百六十八條三百六十九條ニ、偽計又ハ威力ヲ以テ羅賣又ハ入札ヲ妨害シタルモノハ亦前條ニ同シト規定シテアルノデ、此二百六十九條ハ此案ニ適當シテ居ルノデ、是ハ農業デナク、工業デナイケレドモ、商業デアル、此商業ヲ營ムモノニ對シテ斯ウ云フコトシタ場合ハ、刑法二百六十九條ニ適當シテ居ルノデ、ソレニ三箇月ト云フヤウナ刑ニ處スルハ、刑ノ權衡上不完全ト考ヘマス

○(重野謙次郎君) 私ハ是ハ違ツテ居リハセヌカト思ヒマス、是ハ偽計又ハ威力ヲ以テ羅賣又ハ入札ヲ妨害シタノト、農工ノ業ヲ妨害シタノト指シタノデ、事ノ輕重大小ト一般人民ノ利害ニ關係スルコト、ヲ比較シテ見ルト、農工ノ業ヲ妨害シタモノヨリ重ク見リテモ宜イト思フ、結果ニ依テハ何百人ト云フ人ニ時間ヲ誤ラレタルト云フコトニモナルノデアルカラ、公衆ノ大利益ニ關スルコトデアリマスカラ、原案ニ贊成致シマス

○委員長(多田作兵衛君) 贊成ガナイヤウデスカラ原案ニ決シマス

○(木村格之輔君) 四十一條ノ末項ニ運賃ハ之ヲ還付セズ、四十二條ノ末項ニ運賃ハ之ヲ還付セズ、此「ハ之ヲ還付セズ」ト云フ文字ヲ「ノ拂戻シヲ請求スルコトヲ得ス」ト修正シタイ、還付セズト文字ハ上ヨリ下ニ對シテ物ヲ下ゲルト云フ意味ノヤウデ、鐵道ト云フモノハヤハリ一ノ營業デ、官廳ガヤルカラト云ツテ、私設鐵道會社ガヤルカラト云ツテ、却テ乗ル人ガ御客様デアル、

其客様ニ向ツテ還付セズト云フ言葉ヲ用井ルノハ穩當デナイト思ヒマスカラ、斯ノ如ク修正シタトイ思ヒマス

〔「原案贊成」ト呼フ者アリ〕

○委員長(多田作兵衛君) 贊成ガアリマスカ——別ニ修正説ニ贊成アリマセスカラ、原案ニ決シマス

○(重野謙次郎君) 引續イテ二讀會ヲ開カレタイト思ヒマス

〔「贊成々々」ト呼フ者アリ〕

○委員長(多田作兵衛君) ソレデハ鐵道營業法案並ニ私設鐵道法案併セテ此三讀會ヲ開キマス

○(佐藤宗彌君) 私ハ此際鐵道營業法案ノ第十三條ニ付イテ……

○(重野謙次郎君) 此三讀會ノ場合ニ於テハ大體ニ付イテ否決トカ可決トカ云フコトヲ議スルノテ、修正ハ許シマセヌト思ヒマス

○委員長(多田作兵衛君) ソレデハアナタノ修正ハ本會ニ御出シニナルヤウニ願ヒマス——別ニ御異議ナイヤウデスカラ、之デ決定シタモノト致シマス——是ニテ散會致シマス

午後六時十三分散會